# 主なご質問とご回答

株式会社静岡銀行
〒420-8760 静岡市葵区呉服町1-10
TEL.054-261-3131 FAX.054-344-0131
http://www.shizuokabank.co.jp/

平成 29 年 2 月 3 日の決算発表以降いただいた主なご質問とご回答は以下の通りです。

**Q1　国債等債券関係損益がマイナスとなった要因、および今後の有価証券運用方針**

**A1**

・想定を上回る米国金利上昇により米国債を中心とする外債に評価損が発生したため、今後の債券運用の自由度と機動性を確保する観点から、早期にロスカットの処理を行ったもの。

・外債を継続保有することで利息収入を確保することは可能であったが、有価証券ポートフォリオの健全性維持を優先した。

・今回の経営判断の背景には、保有株式に関して、大口の金融機関株主などからの持ち合い解消要請により売却可能株式が増加していたなか、株高の機を捉えた売却により含み益を実現させることが可能なタイミングであったこともある

・有価証券評価損益における「その他（外債・投信）」については、平成 28 年 12 月末で△170 億円であったが、平成 29 年 1 月末は△11 億円となり、市場混乱に伴う評価損はほぼ解消。また、平成 29 年 1 月末の有価証券評価損益全体は平成 28 年 12 月末より増加した水準となった。今回の処理で今後のリスク要因を早期に取り除くことができたと考えている。

・今後については、相場動向に留意しながら有価証券ポートフォリオの再構築に取り組んでいく方針。

**［有価証券関係損益］**

| （億円） | 27 年度第 3 四半期 | 28 年度第 3 四半期 | 増減 |
|---|---|---|---|
| 投資信託収益 | 117 | 31 | △86 |
| 国債等関係損益 | 92 | △119 | △211 |
| うち売却益 | 194 | 139 | △55 |
| うち売却損（△） | 102 | 258 | ＋156 |
| 株式等関係損益 | 32 | 149 | ＋117 |
| うち売却益 | 32 | 149 | ＋117 |
| うち売却損（△） | 0 | 0 | ＋0 |

**［有価証券評価損益の推移］**

| | 平成 28 年 3 月末 | 平成 28 年 9 月末 | 平成 28 年 12 月末 | 平成 29 年 1 月末 |
|---|---|---|---|---|
| 有価証券評価損益 | +2, 273 | +2, 160 | +2, 314 | +2, 398 |
| 株式 | +2,046 | +2,062 | +2,417 | +2,377 |
| 債券 | +125 | +109 | +67 | +32 |
| その他（外債等） | +101 | △11 | △170 | △11 |

SHIZU-GIN

株式会社静岡銀行
〒420-8760 静岡市葵区呉服町1-10
TEL.054-261-3131 FAX.054-344-0131
http://www.shizuokabank.co.jp/

| Q2 | **株主還元について** |
|---|---|

A2

第 12 次中計における株主還元の目標は「中期的に株主還元率 50%以上」と設定

28 年度は年間配当額を 20 円とする予定のほか、平成 28 年 10 月～11 月に自己株式取得を実施済

●取得期間：平成 28 年 10 月 3 日～11 月 10 日

●取得株式総数：10,000 千株、取得価格総額：8,496 百万円

［株主への利益配分の状況］

| （億円） | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度予想 | 18～27 年度実績（10 年間） |
|---|---|---|---|---|
| 配当額① | 99 | 123 | 122 | 958（累計） |
| 自己株式取得額（取得株数：百万株） | 113（10） | 70（5） | 85（10） | 954（累計） |
| 株主還元額③＝①＋② | 212 | 193 | 207 | 1,911（累計） |
| 当期純利益④ | 426 | 440 | 320 | 3,566（累計） |
| 配当性向①/④×100 | 23.24% | 27.91% | 38.04% | 26.85%（平均） |
| 株主還元率③/④×100 | 49.82% | 43.82% | 64.60% | 53.60%（平均） |

以上

SHIZU-GIN